

**令和7年度 第1回東久留米市安全・安心まちづくり推進協議会
会議録（要旨）**

1 会議名 令和7年度 第1回東久留米市安全・安心まちづくり推進協議会

2 日時 令和7年5月23日（金） 午後1時30分～午後3時

3 場所 東久留米市役所7階 703会議室

4 出席者（敬称略）

（1）市長

富田 竜馬

（2）委員

根岸 公夫（会長）、酒井 宗作、渡部 久美子、大島 克江、
當麻 繁、堀野めぐみ、古見 美子、齋藤 正人、
松村 京美、栗田 仁美、村上 貢（田無警察署）

（3）事務局

関 知紀（環境安全部長）、市澤 信明（防災防犯課長）、
小泉 勝巳、（防災防犯課長補佐兼防犯担当主査）、
横山 啓吾（防災防犯担当主査）、矢野 完太朗（防災防犯担当主事）、
逸見 誠一郎（会計年度任用職員）

（4）欠席者

中谷 光基、村野 憲也

5 会議次第

（1）開会

（2）市長挨拶

（3）会長挨拶

（4）事務局紹介

（5）令和6年度東久留米市安全・安心まちづくり推進協議会事業活動報告

（6）令和7年度東久留米市安全・安心まちづくり推進協議会事業計画（案）

（7）犯罪発生状況について（田無警察署、村上委員）

（8）その他（事務局からの連絡等）

（9）閉会

6 配布資料

（1）令和7年度第1回 東久留米市安全・安心まちづくり推進協議会次第

- (2) 席次表
- (3) 東久留米市安全・安心まちづくり推進協議会委員名簿
- (4) 令和6年度東久留米市安全・安心まちづくり推進協議会事業活動報告（資料1）
- (5) 令和7年度東久留米市安全・安心まちづくり推進協議会事業計画（案）（資料2）
- (6) 犯罪発生状況（資料3）
- (7) 東久留米市安全・安心まちづくり条例
- (8) 東久留米市安全・安心まちづくり推進協議会規則

7 議題の発言要旨

- (1) 令和6年度東久留米市安全・安心まちづくり推進協議会事業活動報告について

【事務局】

令和6年6月3日から自動通話録音機50台の貸し出しを行い、10月頃に50台全て貸し出しを終えました。令和7年3月17日には市民プラザホールで安全・安心まちづくり講演会を実施し、72名の来場を記録し、大きな盛り上がりを見せました。

- (2) 令和7年度東久留米市安全・安心まちづくり推進協議会事業計画（案）について

【事務局】

今年度の自動通話録音機の貸し出しは、50台を予定しています。広報ひがしくるめには、令和7年6月1日号に貸し出し開始のお知らせを掲載する予定です。

防犯機器等購入緊急補助事業の受付を夏頃に開始し、受付開始前に広報ひがしくるめでお知らせを行う予定です。

また、第2回東久留米市安全・安心まちづくり推進協議会は11月頃を予定しております。

- (3) 次第（7）犯罪発生状況について

【村上委員】

田無署の生活安全課長の村上です。本日出席の皆様には、平素から警察業務全般にわたり温かいご支援・ご協力を賜りまして、御礼申し上げます。

都内における刑法犯認知件数の総数については、平成15年以降減少していたところ、コロナ明けの令和4年からは増加傾向になり、昨年（令和6年）にありましては、認知件数9万4752件（前年比＋5654件）と決して体感治安が高いとは言えない状況です。

しかし、減少傾向にあったコロナ前の令和元年を見ると、認知件数10万4664件（前年比－9828件）で、増加の令和6年と比較しても、－9912件と低くこれはコロナ禍で人が外出しなくなり一気に減少したことが原因であり、決して体感治安が高いとは言えない状況です。

また、田無警察署管内においては、東久留米市、西東京市の両市を見ても、刑法犯認知件数の総数は昨年（令和6年）、1715件（前年比+174件）となり、自転車盗707件（前年比+85件）や万引き303件（前年比+87件）が増加の原因となっています。

それでは、田無警察署管内で特に問題となっている犯罪についてお話します。

●1点目は、特殊詐欺についてお話します。

都内において昨年（令和6年）の認知件数は、3494件（前年比+576件）被害額約153億（+約71億円）でいずれも増加し予兆電話に関しても1万9535件の通報があるなど依然として予断を許さない状況が続いています。

それでは、田無警察署の昨年1年間の特殊詐欺の発生についてお話すると

- ・東久留米市では、認知件数17件 被害額は約2100万円
- ・西東京市では、認知件数17件 被害額は約3200万円

の発生があり、両市を合わせると、認知総件数34件の被害額約5300万円の被害がありました。

この数字は、毎回このような会議でお話しさせて頂いていますが、警視庁管内に島部を含め102警察署がありますが、昨年の認知件数34件は、102警察署中第47位になりました。しかし今年については3月末現在で24件（内訳、東久留米市8件西東京市16件）と昨年同期比で+22件の増加、東久留米市については+7件となり被害額は増額するなど危機的な状況となっています。

特に特殊詐欺の手口で、多いのが警察官を騙るオレオレ詐欺で、50代を中心に若い世代にも被害が広がっており具体的には、

- ・通信会社等を騙る者から「携帯電話の支払いが滞っている。心当たりがなければ警察に被害届を出してください。これから大阪府警に繋がります」と言われ警察官を騙る者と会話したところLINEにつなぐように誘導されビデオ通話で偽の警察手帳を見せられ「あなたの口座を犯罪組織が使用している。あなたも容疑者だ。」などと言われ、その際に偽の逮捕状を示され口座に入っている現金番号を確認する必要がある。また、逃走防止のため口座にある現金を指定する口座に振り込ませる事案。

最近では、音声ガイダンスで始まり通信会社につながるとしての警察官騙りの詐欺が増えており、このように決して遠い所の話ではなくごく身近で発生しています。

決して遠い場所での話ではなく、ごく身近で発生しています。今後も引き続き、自宅の今後も引き続き自宅の固定電話に架かってきた電話には極力出ることなく常に留守番電話の設定や自動録音機の設置で対応することで一定の効果が出ていると聞いており市民にお願いしているところです。

また警察官騙りでは電話発信先番号で「+」の国際電話からの末尾に「110」を偽装表示させ、更に警視庁本部や警察署等の電話番号の偽装表示をして警察官からの電

話と信用させる詐欺電話が急増しています。皆さんにあつては、一旦電話を切り田無警察署に連絡して確認するか、＃９１１０に電話するようにお願いします。

なお田無警察署では国際電話に対応するため「国際電話休止申込書」を記載して提出して貰えるように防犯講話や地域警察官が巡回連絡等を通じてお願いしているところです。併せて７０歳以上の方と同居のかたのみの家庭にはナンバーディスプレイ、ナンバーリクエストのサービスが無料で設置ができますのでよろしくお願いします。

● 2点目は、侵入窃盗についてお話をさせていただきます。

侵入窃盗の発生は、令和６年は３５件（内訳、東久留米市２３件、西東京市１２件）で、うち２２件を検挙、そして本年４月１５日現在、２５件（内訳、東久留米市１４件、西東京市１１件）となり、うち４件の検挙がありました。被害の特徴としては、昨年（令和６年）下半期から続く空き家に見える一戸建て住宅を対象とした侵入窃盗が連続して発生しています。侵入の特徴は裏側掃き出し窓の雨戸をバール等の工具を差し込んで外し内側のガラスを割って侵入する手口で発生・時間帯については空き家と見える留守宅を狙っているため長期の留守などから発覚が遅れ時期も幅広く時間帯については不明となります。

これから人の目が少なくなるお盆、年末にかけ侵入窃盗や闇バイトを起因とした屋内強盗などが多発する可能性は十分あり得ますので、戸々の家で「鍵を掛ける。防犯カメラ、人感ライトセンサー、防犯ガラスフィルムを設置」などの対策を行うなど各自が気を付けていただきたいと思います。

また、最近「屋根が壊れている、給湯器の修理が必要」など、自宅を訪問し嘘をつき多額の料金を請求する被害も増えています。特に屋根については、屋根に上がり、実際に壊れていない屋根を壊して写真を撮り相手方を信用させて高額な値段で屋根を修理したり、さらに屋根を家人立ち合いの下確認中にもう一人が室内から現金や貴金属を窃取する訪問盗などが多発しています。

こうした対策のために「録画中」などのシールを貼ったり、録画付きのインターホン腰に対応してハッキリと断り、それでも帰らなければ１１０番通報していただきたいと思います。

● 3点目は、刑法犯が増えた理由の１つでもある自転車盗についてお話しします。

自転車盗の発生は、昨年（令和６年）については

- ・ 東久留米市が２７３件
- ・ 西東京市が４３４件

の発生があり両市併せると７０７件（前年比＋８５件）の発生となり、この被害のうち５０９件（７１．９％）が無施錠でした。

今年については、４月末現在で

- ・東久留米市が 77 件
- ・西東京市が 159 件

の発生があり、両市併せると 236 件（前年同期比＋56 件）の増加となり、この被害の内 166 件（70.3%）が無施錠で施錠していれば防げる犯罪だったことがわかると思います。

そこで、田無警察署は、発生場所の分析をし、発生多発場所となる商業施設や集合住宅の管理者対策を実施し、その上で無施錠の自転車には、ハンドルに「自転車を守ろう。しっかりロック」など記載されている「盗難防止用荷札」を順次取り付けるなどの被害防止対策を進めて参ります。

以上が、田無警察署管内において発生した犯罪状況についてお話をしてきましたが、皆さんのお力も借りながら、引き続き、安全・安心な街東久留米市の実現に向けて各種取組みを推進して参りますのでどうかご協力お願い致します。